

口永良部島の噴火警戒レベルを2へ引下げ

本日（5日）11時00分に口永良部島の噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き下げました。引き続き、新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

口永良部島では、本年5月以降、火山性地震に減少傾向がみられ、規模の大きな火山性地震も観測されていません。また、GNSS連続観測では島内の基線で2月頃から縮みの傾向がみられています。

これらのことから、本日（5日）11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

問合せ先：地震火山部 火山監視課 中村
電話 03-6758-3900（内線 5184）